



報道発表資料の配付日時 11月25日 (水) 13時00分

発表項目 (行事名)	第13回全国和牛能力共進会の開催決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和9年に開催される第13回全国和牛能力共進会（以下、「共進会」という）については、知事を会長とする「第13回全国和牛能力共進会北海道誘致推進協議会」を立ち上げ、オール北海道で誘致活動を進めてきたところです。</p> <p>本日午前に開催された、共進会の主催者である（公社）全国和牛登録協会（以下、「協会」という）の理事会において、北海道での開催が決定しましたので、お知らせいたします。</p> <p>※ 経過</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月21日 第13回全国和牛能力共進会北海道誘致推進協議会を設立 北海道に誘致することを決定 ・ 9月16日 協会に対して、北海道への誘致を要請 ・ 10月19日 協会が来道し、知事に表敬訪問をするとともに、開催候補地現地調査会を実施 		
参考	<p>協会について</p> <p>家畜改良増殖法に基づく和牛の登録事業を行う公益社団法人。和牛の登録・育種改良事業を通して、和牛の形質の遺伝的改良や飼養管理による改善を推進し、国民に良質な畜産物を安定的に供給することを目的として設立。</p>		
報道（取材） に当たって のお願い	北海道の和牛の生産振興のため、積極的な報道をお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	<p>農政部生産振興局畜産振興課（担当者：余川^{よかわ}）</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5439</p> <p>内線 27-756</p>		

(参考) 全国和牛能力共進会の概要

○全国和牛能力共進会とは

- ・ 全国の産地が、和牛改良により生産基盤を強化し、その成果の確認と生産和牛(種畜・牛肉)の価値の向上を図り、和牛経営の安定に資する取組である。
- ・ 全国和牛能力共進会(全共)は、和牛のオリンピックとも称され、大会の成績が道府県のブランド牛の価値(価格)へ大きな影響を与えている。
- ・ 昭和41年の第1回岡山県大会を皮切りに、5年に1度開催され、令和4年に第12回鹿児島県大会が開催決定している。本道は、第3回宮崎県大会から出品している。

○開催概要

主催:公益社団法人 全国和牛登録協会

開催:開催道県実行委員会

会場:開催道県内

参加:全国道府県(第11回大会 39道府県)

開催の

ねらい:和牛の能力と斉一性の向上を目差し、それぞれの時代における和牛生産と改良上の重要課題を反映させた出品区を設定し、日常の登録事業を通じた改良成果と併せて次世代を託せる素材の選抜と展示により、今後の和牛改良の方向性を明示する。

回次	開催年	開催県	出品頭数 (頭)	開催テーマ
第1回	昭和41	岡山県	99	和牛は肉用牛たりうるか
第2回	45	鹿児島県	211	日本独特の肉用種を完成させよう
第3回	52	宮崎県	278	和牛を農家経営に定着させよう
第4回	57	福島県	314	和牛改良組合を発展させよう
第5回	62	島根県	322	着実に伸ばそう和牛の子とり規模
第6回	平成4	大分県	391	めざそう国際競争に打ち勝つ和牛生産
第7回	9	岩手県	432	育種価とファイトで伸ばす和牛生産
第8回	14	岐阜県	469	若い力と育種価で早めよう和牛改良・伸ばそう生産
第9回	19	鳥取県	494	和牛再発見! 地域で築こう和牛の未来
第10回	24	長崎県	500	和牛維新! 地域で伸ばそう生産力 築こう豊かな食文化
第11回	29	宮城県	513	高めよう生産力 伝えよう和牛力 明日へつなぐ和牛生産
第12回	令和4	鹿児島県		和牛新時代 地域かがやく和牛力